

# 第18回スキルアップ講習会

主催：臨床一般検査研究会（4月1日より一般社団法人日本臨床一般検査学会に改称）

後援：公益社団法人愛知県医師会、一般社団法人東名古屋医師会、公益社団法人愛知県臨床検査技師会、一般社団法人石川県臨床衛生検査技師会、一般社団法人岐阜県臨床検査技師会、一般社団法人静岡県臨床衛生検査技師会、一般社団法人富山県臨床検査技師会、一般社団法人三重県臨床検査技師会 申請中（順不同）

※認定一般検査技師・認定資格更新のための指定研修会申請中

会期：2020年8月29日（土）～30日（日）

会場：愛知医科大学 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1

テーマ：「臨床一般検査学に役立つ知識の融合」



愛知医科大学病院及びドクターヘリ

大会長：野崎 司	東海大学医学部付属病院
実行委員長：山口京子	愛知医科大学病院
副実行委員長：浅井千春	大同病院
同：山崎章子	半田市立半田病院
同：岡 有希	岐阜大学医学部附属病院
事務局長：星 雅人	藤田医科大学
副事務局長：井上 佳	四日市羽津医療センター
同：森滝章代	市立伊勢総合病院

会場アクセス：電車、バス、自家用車

- ・地下鉄をご利用の方は、地下鉄東山線の「藤が丘駅（終点）」で下車します。藤が丘駅からは「愛知医科大学病院」行きの名鉄バス（4番のりば）をご利用ください。
- ・名鉄瀬戸線をご利用の方は、「尾張旭駅」で下車します。尾張旭駅からは「長久手古戦場駅（愛知医科大学病院経由）」行きの名鉄バスをご利用ください。
- ・基幹バス（名鉄）をご利用の方は、名古屋駅・名鉄バスセンター3階（4番のりば）から発車している「愛知医科大学病院」行きをご利用ください。
- ・自家用車で参加される方は、駐車場についてホームページを参照下さい。

# 第18回スキルアップ講習会要綱

募集人数：120名

参加費：14,000円（2日間受講、テキスト代、実習費を含む）

\*1日目の講義のみ受講の場合は8,000円（2日目の実習のみの参加は不可）

情報交換会：3,000円（愛知医科大学内）

参加締め切り：2020年7月22日（水）

申込方法：QRコードまたは下記URLよりお申込みください。

\*振込先は、メールにてお知らせいたします。

2週間以内に振込がない場合は、キャンセルと

させていただきます。また宿泊の場合は、各自にて

ご用意ください。

URL：<https://forms.gle/2r4gYPJEfmfhSSa19>



\*キャンセルの場合は、必ず事務局まで下記メールにてご連絡ください。

一般社団法人日本臨床一般検査学会（臨床一般検査研究会）事務局 e-mail：[ippanken@yahoo.co.jp](mailto:ippanken@yahoo.co.jp)

## 【実習事前登録】

○実習1：体腔液・寄生虫 A：髄液細胞数算定＋寄生虫鏡検

B：体腔液・髄液細胞鏡検実習のどちらかを選択

○実習2：尿沈渣実習 A：パイインターン方式または B：チュートリアル方式のどちらかを選択

実習1 体腔液・寄生虫 145分(2時間25分)	A：髄液細胞数算定＋寄生虫鏡検実習講義 (60名)
	B：体腔液・髄液細胞ギムザ標本鏡検実習 (60名)
実習2 尿沈渣実習 150分(2時間30分)	A：パイインターン方式 (60名)
	B：チュートリアル方式 (60名)

※選択のない方は実行委員会で決めさせていただきます。

### 《体腔液・髄液細胞ギムザ標本鏡検実習》

#### 【初級グループ】

対象者：穿刺液のギムザ染色標本を見ていない方。

内容：体腔液中に出現する好中球、リンパ球、組織球、中皮細胞等基本となる細胞鏡検します。

#### 【熟練グループ】

対象者：穿刺液のギムザ染色標本を見ている方。

内容：鏡検における細胞鑑別および検体の注意すべき所見を学びます。

\*尚、応募人数超過より上記のコースのご希望に添えない場合があります。

### 《尿沈渣実習》

#### 【パイインターン】

受講生は準備された成分毎の標本を鏡検した後、症例標本について担当講師がグループ毎に説明指導する方式。

#### 【チュートリアル】

担当講師が1グループ約8名程度を対面で症例を中心に徹底指導する方式

(Bは担当講師を指名可能です。但し、ご希望に沿えない場合があります)

## 注意事項

※実習にて人数の関係でご希望に沿えない場合がありますのでご了承下さい。

※**白衣（必須）**、筆記用具、技師会会員証 持参のこと。

※臨床一般検査研究会 HP：<http://ippanken.kenkyuukai.jp/> 詳しくはホームページ参照下さい。

## 第18回スキルアップ講習会

敬称略,順不同

11:40-12:00	ランチョンセミナー	栄研化学
-------------	-----------	------

## 学会との合同企画：シンポジウム

1	12:05	テーマ：腎臓病専門検査技師を目指すために、	司会：田中佳（金沢医科大学病院）
	14:45	ONE TEAM で腎・泌尿器疾患の診断と治療に迫る	司会：太田惣（KKR 札幌病院）
	討論:	①腎臓・泌尿器疾患の細胞診断の実際 25分	公立西知多総合病院 臨床検査科 今井律子
	20分	②腎臓・泌尿器疾患の画像診断の実際 25分	藤田医科大学 放射線部 市川卓磨
		③AIを用いた最新画像診断技術 40分	藤田医科大学 放射線学科 教授 寺本篤史
		④前立腺癌の放射線治療：基礎から最前線まで50分	浜松医科大学 放射線腫瘍学 教授 中村和正

スキルアップ 第1日

	時間		
2	14:50 15:20	【開講式】 会長挨拶、学会長挨拶、伊藤機一賞、学会長賞	稲垣勇夫(会長)、野崎 司、金山和広(東名古屋 医師会会長)
		休憩 5分	
3	15:25 16:15	【特別講演1】 腎移植後の治療に伴う検査値の考え方(仮)	司会: 宿谷賢一(国際医療福祉大学) 愛知医科大学 腎移植外科 教授 小林孝彦
	16:15	コーヒープレイク 20分	東洋羽毛
4	16:35 17:25	【特別講演2】 関節液検査と病態の最新知見	司会: 林晃司(岐阜赤十字病院) 諏訪中央病院 リウマチ・膠原病内科 部長 蓑田正祐
		休憩 5分	
5	17:30 18:50	ケーススタディ	司会: 藤利夫(リンテック) 吉永治代(堺花咲病院)
		① 尿沈渣症例	大沼健一郎(神戸大学医学部附属病院)
		② 髄液症例	小関紀之(獨協医科大学病院)
		③ 体腔液症例	保科ひづる(諏訪中央病院)
		④ 寄生虫症例	仲本賢太郎(藤田医科大学)
6	18:50 19:10	【ナイトセミナー】	未定
7	19:20	情報交換会	愛知医科大学内
8		評議員会議	

スキルアップ 第2日 \*タイトルは全て仮題

	時間	内容: 尿沈渣赤血球を極める	
9	8:30 8:55	モーニングセミナーA 司会: 浅井千春 糸球体型赤血球形成メカニズム 大阪大学医学部附属病院 堀田真希	モーニングセミナー B 司会: 安土みゆき 糸球体型赤血球の判定法 東京女子医科大学病院 横山 貴
		10分 移動・休憩	
10		《実習1》【体腔液検査・寄生虫実習】 <b>AまたはBの選択実習、事前登録必要</b> A: 髄液細胞数算定/寄生虫鏡検 B: 体腔液・髄液細胞標本鏡検	
	9:05 10:05	<b>A:【髄液細胞数算定】:(60分)</b> 穿刺液細胞算定 講師(穿刺液プロ認定者) 近藤瑛子(中濃厚生病院)、岩佐恵梨花(姫路中央病 院)、前田佳成(小牧市民病院) 林晃司	<b>B:【体腔液・髄液実習】(145分)</b> 穿刺液・髄液細胞ギムザ標本症例鏡検 B-1 初級コース: ギムザ標本未経験 B-2 熟練コース: ギムザ標本経験者 ①保科ひづる、②佐伯仁志(敦賀医療センター)、③ 包原久志(富士病院)、④山崎章子、⑤鈴木清江(獨 協医科大学病院)、⑥岡有希、⑦森栄(郡上市市民病院)、 ⑧田一豊(豊橋市民病院)
11	10:10 11:30	<b>A:【寄生虫鏡検実習講義】:(80分)</b> 寄生虫講義: 長岡史晃(愛知医科大学 感染・免疫 学講座) 30分 寄生虫卵等鏡検: 長岡史晃、仲本賢太郎、滝賢一(愛 知医大病院)	
12	11:45	ランチョンセミナー 2社 (11:45-12:05, 12:05-12:25)	
		移動・休憩	
13	12:40 15:10	《実習2》【尿沈渣実習】 <b>AまたはBの選択実習、事前登録必要</b> A: バイインターン方式、 B: チュートリアル方式の選択実習 (実習用尿沈渣アトラス配布予定)	
	150分	<b>A: バイインターン</b> : ①田中佳(金沢医科大学病院)、②宿谷賢一(国際医療福祉大学)、③安土みゆき、④浅 井千春、⑤藤利夫、⑥長嶋和子(藤田医科大学病院)、⑦岩崎卓識(名大病院)、⑧山下美香(広島赤十字原爆病 院)、⑨太田惣(KKR 札幌病院)、⑩平塚美子(遠山病院)、⑪井上佳、⑫加藤雅子(土岐市立総合病院)、⑬ 宮地英雄、⑭進藤龍太郎(ばんたね病院)、⑮野村勇介(名古屋第二赤十字病院)、⑯前田るみ子(伊勢赤十 字病院)、⑰森滝章代、⑱服部聡(西知多総合病院)、⑲加藤節子(西知多総合病院) ⑳古川博(藤田医科大学 病院)、㉑星雅人、他	
	30分 自由 鏡検、討 論	<b>B: チュートリアル</b> : ①野崎司(20名)、②堀田真希、③吉永治代、④横山貴、⑤森合美(東芝林間病院)、 ⑥横山千恵(筑波大学病院) *30分間の自由鏡検は、指導担当教官にお任せする。座学、実学のどちらでも可。	
14	15:30	閉講式: 星 雅人、稲垣勇夫	

# 第 12 回日本臨床一般検査学会

主催：臨床一般検査研究会  
 後援：(公社)愛知県医師会、(一社)東名古屋医師会、(公社)愛知県臨床検査技師会、(一社)石川県臨床衛生検査技師会、(一社)岐阜県臨床検査技師会、(一社)三重県臨床検査技師会、(一社)静岡県臨床衛生検査技師会、(一社)富山県臨床検査技師会、(申請中) 順不同  
 会期：2020年8月29日(土)  
 会場：愛知医科大学 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1  
 交通：・地下鉄をご利用の方は、地下鉄東山線の「藤が丘駅(終点)」で下車します。藤が丘駅からは「愛知医科大学病院」行きの名鉄バス(4番のりば)をご利用ください。  
 ・名鉄瀬戸線をご利用の方は、「尾張旭駅」で下車します。尾張旭駅からは「長久手古戦場駅(愛知医科大学病院経由)」行きの名鉄バスをご利用ください。  
 ・基幹バス(名鉄)をご利用の方は、名古屋駅・名鉄バスセンター3階(4番のりば)から発車している「愛知医科大学病院」行きの名鉄バスをご利用ください。  
 ・自家用車の方は駐車場についてホームページを参照下さい。

## テーマ：「ONE TEAM で挑む腎・泌尿器疾患の診断と治療」

大会長：野崎 司 東海大学医学部付属病院  
 実行委員長：山口京子 愛知医科大学病院  
 副実行委員長：長嶋和子 藤田医科大学病院  
 事務局 長：星 雅人 藤田医科大学  
 副事務局 長：井上 佳 四日市羽津医療センター  
 同 長：森滝草代 市立伊勢総合病院

参加費：2,000円

(但し、第18回スキルアップ講習会参加者は無料、学生無料)

演題募集：一般検査分野(過去に発表した演題も可)

資格：問いません(メーカー歓迎)

発表時間：7分、質疑2分

原稿：Wordファイル、A4、表題(12p)、氏名、所属、連絡先、本文2列組(10.5p)

演題・抄録締切：2020年7月22日(水)(厳守)

\*優秀発表演題には学会賞が授与されます。

抄録送付先：下記事務局へWordファイルをメールで送信して下さい。

送付先：学会事務局・臨床一般検査研究会事務局

e-mail：[ippanken@yahoo.co.jp](mailto:ippanken@yahoo.co.jp)

※詳細はホームページをご覧ください。<http://ippanken.kenkyuukai.jp/>

## 第12回日本臨床一般検査学会・プログラム

No.	時間	内容	演者・備考	司会：未定
	9:00	発表A室	発表B室	
	9:05	挨拶学会長：野崎 司	挨拶：古川博	
	9:05	演題発表	演題発表	
	10:40	// 終了8題	// 終了 8題	
	10:45	学会長講演：野崎 司		司会：未定
	11:35			
	11:40	ランチョンセミナー		
	12:00			

### 合同企画：シンポジウム

1	12:05	【シンポジウム】		司会・講師
	14:45	テーマ：腎臓病専門検査技師を目指すために ONE TEAM で腎・泌尿器疾患の診断と治療に迫る		司会：田中佳(金沢医科大学病院)、 太田惣(KKR札幌病院)
討論	20分	① 腎臓・泌尿器疾患の細胞診断の実際		公立西知多総合病院 臨床検査科 今井律子
		② 腎臓・泌尿器疾患の画像診断の実際		藤田医科大学 放射線部 市川卓磨
	2時間40分	③ AIを用いた最新画像診断技術		藤田医科大学 放射線学科 教授 寺本篤史
		④ 腎・泌尿器疾患における最新放射線療法		浜松医科大学 放射線腫瘍学 教授 中村和正